

プログラム 9月15日(日)

第1会場 大ホール

9:10~11:10 スポンサーシンポジウム4
【アトピー性皮膚炎の病態を Type2 炎症から考える
～三位一体論とプラス α 要素～】

座長:井川 健(獨協医大)
椋島 健治(京都大)

SSY4-1 炎症から考える IL-4/IL-13

本田 哲也(浜松医大)

SSY4-2 Type2 炎症から考えるアトピー性皮膚炎の病態～痒みを中心に～

石氏 陽三(東京慈恵会医大)

SSY4-3 アトピー性皮膚炎におけるバリア機能の重要性と IL-4/IL-13 の影響

乃村 俊史(筑波大)

SSY4-4 アトピー性皮膚炎の病態における環境因子の役割

中島 沙恵子(京都大)

共催:サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

11:20~12:20 ミニスポンサーシンポジウム1
【東北コンビの最新アトピー性皮膚炎英語論文レビュー】

座長:川上 民裕(東北医科薬科大)
清水 晶(金沢医大)

MSY1-1 新たなアトピー性皮膚炎の治療戦略～長期間寛解維持を見据えて～

天野 博雄(岩手医大)

MSY1-2 これからの新たなアトピー性皮膚炎の全身療法

～より安全に継続できる治療をめざして～

河野 通浩(秋田大)

共催:レオ ファーマ株式会社

13:40~15:40 スポンサーシンポジウム5
【アトピー性皮膚炎治療の極意を学ぶ～外用療法から全身治療まで～】

座長:久保 亮治(神戸大)
常深 祐一郎(埼玉医大)

SSY5-1 長期寛解維持への道のりを再考する

小澤 麻紀(東照宮駅前皮膚科クリニック 宮城県仙台市)

- SSY5-2 アトピー性皮膚炎に伴うドライスキンに対する保湿外用薬の使用意義～ヘパリン類似物質の作用メカニズムを考える～
中原 剛士(九州大)
- SSY5-3 アトピー性皮膚炎治療における抗炎症外用剤の使い分けストラテジー
沖山 奈緒子(東京医科歯科大)
- SSY5-4 アトピー性皮膚炎の痒みにフォーカスした治療戦略
齊藤 典充(なごみ皮膚科 神奈川県海老名市)

共催: マルホ株式会社

15:50～16:50 教育講演 1 【共通講習：医療制度と法律】

座長: 川上 民裕 (東北医科薬科大)

- EL1 今後の日本の社会経済構造の変化と医療制度の行方
古川 俊治(慶應義塾大法科大学院・医学部外科、TMI 総合事務所弁護士、参議院議員)

16:50～17:20 教育講演 2

座長: 川上 民裕 (東北医科薬科大)

- EL2 適者生存～アメリカ挑戦で変わった野球観～
齋藤 隆(横浜 DeNA ベイスターズ チーム統括本部長付アドバイザー)

17:20～17:30 閉会式、次期会長挨拶

第 2 会場 2F 桜

8:00～9:00 モーニングセミナー 1

【患者疾病負荷の可視化～患者のきもちに寄り添う治療～】

座長: 小宮根 真弓 (自治医大)
赤坂 英二郎 (弘前大)

- MS1-1 小児から成人までのアトピー性皮膚炎治療の新しい展望
— 疾病負荷の軽減につながる患者指導戦略 —
江藤 隆史(あたご皮膚科/東京通信病院)
- MS1-2 慢性特発性蕁麻疹治療の新しい展望
— 疾病負荷軽減と治療ゴールをどう実現するか? —
谷崎 英昭(関西医大)

共催: サノフィ株式会社/リジェネロン・ジャパン株式会社

9:10~10:40 **ミニスポンサードシンポジウム 2**
**【乾癬および掌蹠膿疱症における早期治療介入の重要性
 ~SDM で導く最適な治療とは?~】**

座長:森脇 真一 (大阪医科薬科大)
 長谷川 稔 (福井大)
 藤本 学 (大阪大)

- MSY2-1 乾癬や 治療強化の シズル感
 安部 正敏(札幌皮膚科クリニック 北海道札幌市)
- MSY2-2 掌蹠膿疱症治療における病診連携、他科連携
 馬淵 智生(東海大)
- MSY2-3 掌蹠膿疱症になぜグセルクマブは有用なのか?
 鶴田 大輔(大阪公立大)

共催:大鵬薬品工業株式会社/ヤンセンファーマ株式会社

10:50~12:20 **ミニスポンサードシンポジウム 3**
【ホスラブコナゾールがもたらす治療戦略~本当に患者が求める爪白癬治療とは?~】

座長:福田 知雄 (埼玉医大総合医療センター)
 鈴木 民夫 (山形大)
 原田 和俊 (東京医大)

- MSY3-1 爪白癬治療の基本~近年の調査データをふまえて~
 芳賀 貴裕(気仙沼市立病院)
- MSY3-2 他剤無効例におけるネイリンの有用性
 ~クリニカルイナーシャからの脱却を目指して~
 南 健(南外科泌尿器科 東京都墨田区)
- MSY3-3 難治な爪白癬とどう戦うか?
 瀬川 郁雄(星が丘瀬川皮膚科クリニック 岩手県花巻市)

共催:佐藤製薬株式会社/エーザイ株式会社

12:30~13:30 **ランチョンセミナー 5**
【アトピー性皮膚炎患者の疾病負荷に対し、目指すべき治療 Goal とは!】

座長:中村 晃一郎 (埼玉医大)

- LS5-1 アトピー性皮膚炎患者における Advanced Therapy の重要性
 ~早期介入・早期改善がもたらすベネフィット~
 五十嵐 敦之(いがらし皮膚科東五反田 東京都品川区)

- LS5-2 アトピー性皮膚炎の患者が抱える疾病負荷、特に痒みの関与について
高森 建二(順天堂大かゆみ研究センター/順天堂大環境医学研究所名誉教授・特任教授)

共催: ファイザー株式会社

13:40~14:40 一般演題 11 【乾癬、膿疱症①】

座長: 渡部 大輔 (岩手医大)
山川 岳洋 (秋田大)

- O-68 膿疱性乾癬に対してスペソリマブ投与した3例の検討
牧 卓矢、坂井田 恵利、多湖 真帆里、有沢 友希、堀田 美麗、満間 照之
一宮市立市民病院
- O-69[†] 生体腎移植患者に生じた汎発性膿疱性乾癬の1例
塚本 崇子、岩田 洋平、杉浦 一充
藤田医大
- O-70 化膿性汗腺炎における種々の合併症について
森 康記、桃李 英莉、齋藤 太郎、梁川 志保
岩手県立中央病院
- O-71[†] 乾癬性関節炎の全身療法における皮疹残存部位と薬剤毎の治療反応の評価
安藤 貴代¹、神谷 浩二¹、岸本 恵美¹、菅井 順一¹、三重野 牧子²、大槻 マミ太郎¹、
小宮根 真弓¹
¹自治医大、²自治医大情報センター・医学情報学
- O-72 名古屋市立大学における掌蹠膿疱症に対する光線治療の検討
山本 礼、榎本 由季、渡邊 大起、金山 佳史、櫻井 麻衣、森田 明理
名古屋市立大
- O-73[†] スペソリマブが有効であった汎発性膿疱性乾癬の1例
高橋 伸大、近藤 章生、新井 翔、猪股 知微、廣田 綾子、中園 学、齋藤 成実、
清水 知道、山崎 文和、馬淵 智生
東海大

14:40~15:40 一般演題 12 【乾癬、膿疱症②/治療】

座長: 藤山 俊晴 (浜松医大)
神谷 浩二 (自治医大)

- O-74[†] 演題取り下げ
- O-75[†] 皮膚リンパ腫様の外観を呈した好酸球性膿疱性毛包炎の1例
大草 理央¹、堺 則康¹、高橋 文¹、龍野 暁世¹、鈴木 理紗¹、古屋 奈穂子²、
大久保 ゆかり¹、原田 和俊¹、菊池 りか³
¹東京医大、²東京医大血液内科、³宮林医院 東京都杉並区

- 0-76 尋常性白斑周囲部への hydroquinone monobenzyl ether 外用剤、色素沈着への kligman formation の適応の検討
板井 恒二
いたい皮ふ科 青森県五所川原市
- 0-77* テーピング法 slit-tape strap が有効であった前方陥入爪の 1 例
瀬尾 拓志、椎谷 千尋、小住 英之、氏家 英之
北海道大
- 0-78 消化器外科術後に陰圧閉鎖療法を行った症例の検討
上野 彩夏¹、金子 栄¹、服部 晋司²
¹益田赤十字病院、²益田赤十字病院外科
- 0-79 RECELL[®]自家細胞採取・非培養細胞懸濁液作製キットを用いて治療した広範囲Ⅲ度熱傷の 1 例
五十嵐 陽美¹、能登 舞¹、豊島 あや¹、佐藤 貴彦¹、赤坂 有妃子¹、陳 叶¹、平澤 暢史²、河野 通浩¹
¹秋田大、²秋田大救急科
- 0-80 過酸化ベンゾイル外用が有効だった穿孔性皮膚症の 2 例
軽部 大希、佐藤 篤子、神谷 浩二、小宮根 真弓
自治医大

第 3 会場 2F 萩

8:00~9:00 モーニングセミナー 2 【IL-17 登場 10 年の歴史から考える乾癬治療戦略】

座長:林 伸和 (虎の門病院)
藤田 英樹 (日本大)

MS2-1 乾癬診療のこれから—持続可能な治療目標をめざして—
中井 浩三 (高知大)

MS2-2 セクキヌマブから始まった私の乾癬バイオ診療とその現状
安田 正人 (群馬大)

共催:ノバルティス ファーマ株式会社/マルホ株式会社

9:10~10:40 東部支部企画 CPC

総合司会:池田 高治 (東北医科薬科大)
コメンテーター:浅井 純 (京都府立医大)
三井 広 (山梨大)

東部支部所属の各大学から 2 名前後の若手医師を選出して参加頂く企画です。CPC 選手は、学会前日に異なった大学の方とグループを組み、共同で全例の CPC 症例について討議し、最終判断を付けます (プレ CPC)。プレ CPC で検討した内容を各グループの代表者が 1 題ずつ発表し、オーガナイザーの先生が病理診断のポイントや鑑別診断などを解説します。

11:20~12:20	日本皮膚科学会 専門医指導医講習会	座長:石河 晃(東邦大) 今福 信一(福岡大)
指導医 1	専門医制度の概要と最新情報 石河 晃(東邦大)	
指導医 2	専門医試験および更新の注意点 今福 信一(福岡大)	
12:30~13:30	ランチョンセミナー 6【アトピー性皮膚炎の最新治療】	座長:大槻 マミ太郎(自治医大) 濱田 尚宏(濱田皮膚科医院)
LS6-1	アトピー性皮膚炎治療の最新動向 杉田 和成(佐賀大)	
LS6-2	臨床試験結果と使用経験から考えるレプリキズマブの価値 杉浦 一充(藤田医大)	
		共催:日本イーライリリー株式会社
13:40~14:35	一般演題 13【代謝異常症/悪性黒色腫①】	座長:田村 敦志(伊勢崎市民病院) 古舘 禎騎(仙台医療センター)
O-81 [†]	皮疹から糖尿病の診断に至った発疹性黄色腫の1例 遠藤 翼 ¹ 、長谷川 敏男 ² 、生玉 梨紗 ² ¹ 順天堂大、 ² 順天堂大静岡病院	
O-82	長期間診断されなかった慢性結節性痛風の1例 千田 瑞季、長谷川 道子、田村 敦志 伊勢崎市民病院	
O-83 [†]	高齢発症不全型赤芽球性プロトポルフィリン症の1例 前島 えり ¹ 、木下 真直 ¹ 、島田 眞路 ¹ 、川村 龍吉 ¹ 、赤坂 英二郎 ² ¹ 山梨大、 ² 弘前大	
O-84	BAP1 腫瘍素因症候群患者における BAP1 不活化頭部悪性黒色腫の1例 小倉 康晶 ¹ 、島内 隆寿 ¹ 、杉山 智子 ¹ 、杉村 友紀 ² 、中川 雅裕 ² 、大澤 春萌 ³ 、 小島 梨紗 ³ 、岩泉 守哉 ³ 、本田 哲也 ¹ ¹ 浜松医大、 ² 浜松医大形成外科、 ³ 浜松医大遺伝子診療部	
O-85 [†]	BRAF ^{L597} 変異を有する根治切除不能悪性黒色腫 2 例の治療経験 天貝 諒、藤村 卓、神林 由美、渡邊 愛美、山崎 絵美、岡 謙太、赤井 紗彩、 玉淵 恵里佳、橋本 彰、浅野 善英 東北大	

- 0-86[†] 薬物療法と切除の併用で長期生存が得られた悪性黒色腫肺転移の1例
 中村 杏奈¹、木村 杏理¹、西村 和敏¹、高塚 純子¹、竹之内 辰也¹、青木 正²
¹新潟県立がんセンター新潟病院、²同呼吸器外科

14:35~15:40 一般演題 14 【悪性黒色腫②/色素異常症】

座長:藤村 卓 (東北大)
 岡本 崇 (山梨大)

- 0-87* ニボルマブ投与中に出現した胸水に対してステロイドが著効した悪性黒色腫の1例
 前田 理沙子¹、堀本 浩平²、加藤 潤史²、執行 延明²、松田 宇充²、宇原 久²
¹砂川市立病院、²札幌医大
- 0-88[†] IL-12 発現型がん治療用ウイルスを用いた悪性黒色腫に対する革新的ウイルス免疫療法の開発
 奥山 隆平¹、松本 和彦²、古賀 弘志¹、中村 謙太¹、芦田 敦子²、田中 実³、藤堂 具紀³
¹信州大、²信州大附属病院臨床研究支援センター、³東京大医科学研究所先端がん治療分野
- 0-89 末端黒子型悪性黒色腫の、FISH 法による局所再発についての検討
 角 総一郎¹、原 義明²、佐藤 篤子¹、神谷 浩二¹、大槻 マミ太郎¹、小宮根 真弓¹
¹自治医大、²聖マリアンナ医大
- 0-90 BRAF/MEK 阻害薬導入後に腫瘍崩壊症候群をきたした悪性黒色腫の1例
 前田 進太郎、今崎 克也、清水 恭子、大石 京介、濱口 儒人、松下 貴史
 金沢大
- 0-91 肺 MAC 症患者に合併した BRAF 陽性悪性黒色腫多発転移の1例
 西澤 綾¹、井上 緑¹、佐藤 雄志¹、巻口 萌¹、細見 幸生²
¹都立駒込病院、²都立駒込病院呼吸器内科
- 0-92 ニボルマブ投与と放射線併用療法にて完全奏功を得た鼻腔内原発悪性黒色腫の1例
 野中 一輝¹、森 智史¹、高橋 亨太¹、平野 智隆¹、井上 禎夫¹、齊藤 美穂¹、
 藤原 由佳子¹、鈴木 利宏¹、林 周次郎¹、井川 健¹、増山 由丹²
¹獨協医大、²獨協医大耳鼻咽喉科
- 0-93[†] レボフロキサシンの長期投与による薬剤性色素沈着の2例
 松吉 恭平¹、古田 浩大¹、入江 浩之¹、池中 良徳²、神戸 直智¹、椛島 健治¹
¹京都大、²北海道大One Healthリサーチセンター

第4会場

3F 白檜

8:00~9:00 モーニングセミナー 3 【遺伝性血管性浮腫の診断と治療】

座長:石河 晃 (東邦大)
 岸部 麻里 (旭川医大)

- MS3-1 遺伝性血管性浮腫：診断と現状における課題
 肥田 時征(札幌医大)

- MS3-2 HAE 診療におけるパートナーシップとは？
～トータルコントロールに繋がる診療連携（体制）の構築～
高村 さおり、中村 かおり、福田 知雄
(埼玉医大総合医療センター)

共催：武田薬品工業株式会社

9:10～10:15 一般演題 15 【感染症①】

座長：菊地 克子（仙台たいはく皮膚科クリニック）
島内 隆寿（浜松医大）

- O-94* 膀胱直腸障害をきたした仙骨領域の帯状疱疹の1例
荒瀬 琴乃、香月 俊吾、須永 亮、足立 真
関東労災病院
- O-95 歯性感染症を契機とし右顔面蜂窩織炎、側頭筋膿瘍、咬筋膿瘍を来し、敗血症性ショックに陥ったが救命に成功した1例
鈴木 健太¹、内堀 貴文¹、阿部 倫大¹、大嶋 雄一郎¹、渡辺 大輔¹、成瀬 莉沙²、
恩田 真帆³、久徳 綾香⁴、小川 徹也⁴
¹愛知医大、²愛知医大形成外科学、³愛知医大歯科口腔外科学、
⁴愛知医大耳鼻咽喉科・頭頸部外科学
- O-96 多磨全生園での2021～2023年のハンセン病新規患者について
木村 真衣^{1,2}、関根 万里¹、石井 則久¹、山崎 正視^{1,3}、藤沼 千尋⁴、岩澤 うつぎ⁴、
水川 良子²、大山 学²
¹国立療養所多磨全生園、²杏林大、³山崎ヒフ科クリニック 埼玉県川口市、
⁴東京都立広尾病院
- O-97 右母指中手指節関節炎・骨髄炎をきたした猫咬傷の1例
朝倉 茉由、西盛 信幸、井汲 菜摘、藤田 英樹
日本大
- O-98 CD30 陽性リンパ増殖性疾患が疑われた異型白癬の1例
大庭 慎也¹、宮垣 朝光¹、小牧 玲雄¹、竹内 そら¹、門野 岳史¹、糸魚川 彩²、
菊池 かな子²
¹聖マリアンナ医大、²三井記念病院
- O-99 皮膚病変を呈した播種性クリプトコッカス症の2例
桑原 史朗¹、堀 仁子¹、坂井 博之¹、谷野 洋子²、野村 和加奈³
¹市立旭川病院、²市立旭川病院呼吸器内科、
³のむらひふ科耳鼻咽喉科甲状腺クリニック 北海道旭川市
- O-100 若年女性の左上腕に生じた Mycobacterium abscessus 感染症の1例
寺本 薫子、田嶋 安紀、岸本 泉、谷崎 英昭
関西医大

10:15~11:10 一般演題 16 【肉芽腫症/細胞生物学 (色素細胞)】

座長:草刈 良之 (仙台市立病院)
佐藤 さゆり (札幌医大)

- O-101[†] 単クローン性免疫グロブリン血症を伴った Elastolytic giant cell granuloma
光吉 彩、杉田 和成、井上 卓也
佐賀大
- O-102^{*} 腫瘍型筋サルコイドーシスの 1 例
欠田 成人¹、北川 泰佑²、加藤 慎也³
¹済生会松阪総合病院、²同脳神経内科、³同循環器内科
- O-103 PUVA バス療法が奏功した皮下型環状肉芽腫の 1 例
山崎 愛、山本 礼、榎本 由季、渡邊 大起、金山 佳史、櫻井 麻衣、森田 明理
名古屋市立大
- O-104[†] 心病変を伴った皮膚サルコイドーシス 10 例の検討
向山 竜人、山本 俊幸
福島県立医大
- O-105 メラノジェネシス標的的低分子 NPrCAP とマグネタイト微粒子結合による悪性黒色腫ナノメディシン (CTI 療法)(1) 産学連携薬剤開発の理念
神保 孝一¹、伊藤 祥輔²、若松 一雅²、井藤 彰³、本多 裕之³、田村 保明⁴、
鳥越 俊彦⁴、肥田 時征⁵、川上 聡経⁶、山本 泰司⁷、野原 聡⁸
¹皮膚病総合医学研究所、²藤田医大メラニン化学研究所、³名古屋大工学研究科、
⁴札幌医大病理学第一、⁵札幌医大、⁶京都大、⁷山本ビニター、⁸名糖産業
- O-106 黒色腫酵素基質 NPrCAP とマグネタイト結合による化学・温熱・免疫黒色腫ナノメディシン (CTI 療法) の開発 (2) 選択的腫瘍細胞破壊機序
神保 孝一¹、伊藤 祥輔²、若松 一雅²、井藤 彰³、本多 裕之³、田村 保明⁴、
鳥越 俊彦⁴、肥田 時征⁵、川上 聡経⁶、山本 泰司⁷、野原 聡⁸
¹皮膚病総合医学研究所、²藤田医大メラニン化学研究所、³名古屋大工学研究科、
⁴札幌医大病理学第一、⁵札幌医大、⁶京都大、⁷山本ビニター、⁸名糖産業

12:30~13:30 ランチョンセミナー 7 【覚えておきたい! 皮膚トラブルのメカニズムと治療】

座長:磯ノ上 正明 (いそのかみ皮フ科)

- LS7-1 アレルギーの謎解き手法と対処法
千貫 祐子(島根大)
- LS7-2 かゆみコントロールのための豆知識
江川 形平(鹿児島大)

共催:田辺三菱製薬株式会社/帝國製薬株式会社

13:40~14:45 一般演題 17 【感染症②/ウイルス/皮膚の生理学】

座長:六戸 大樹 (弘前大)
高橋 隼也 (東北大)

- O-107 当院で経験した劇症型溶血性レンサ球菌感染症
齋藤 尚矢¹、滝吉 典子¹、岩間 海仁¹、山下 あや¹、原田 研¹、三橋 達郎²
¹青森県立中央病院、²青森県立中央病院感染管理室
- O-108[†] 丹毒/蜂窩織炎の患者群では、顔面以外の丹毒に重症例が多く、丹毒と蜂窩織炎を区別することは臨床上有用である
三井 純雪、岡壽 桃子、久原 章弘、近藤 光恵、大竹 美乃里、高見澤 美月、善家 由香理、新井 達
聖路加国際病院
- O-109[†] HIV に mycobacterium marium 感染を合併した 1 例
保田 絢香¹、佐々木 奈津子¹、中根 理沙²、吉岡 はるな²、澤田 雄宇¹
¹産業医大、²JCHO九州病院
- O-110 播種性血管内凝固症候群を合併した修飾麻疹の 1 例
宮崎 安洋、松林 俊佑
国立病院機構災害医療センター
- O-111[†] 梅毒画像の AI 診断支援プログラム医療機器開発の試み
尾下 陽菜¹、北村 匡^{1,2}、阿部 美香¹、伊東 巧¹、土井 理美¹、樋上 真梨¹、吉岡 七海¹、山内 唯生奈¹、古田 淳一²、岡田 就将¹
¹東京医科歯科大政策科学、²筑波大医療情報マネジメント学
- O-112[†] 角化型疥癬の院内感染治療を振り返って—疥癬診療ガイドラインと IACS CC に準じた治療について
小林 由起子^{1,2}、中澤 英子³、山本 尚史³、河田 浩敏^{4,5}、小宮根 真弓²
¹JCHOうつのみや病院、²自治医大、³JCHOうつのみや病院腎臓内科、⁴JCHOうつのみや病院病理診断科、⁵自治医大病理診断科
- O-113 20代から70代における肌経年変化特徴と前兆要因
勝山 雅子、大栗 基樹、岡村 智恵子
資生堂みらい開発研究所

14:45~15:40 一般演題 18 【その他】

座長:古田 淳一 (筑波大)
岡田 寛文 (自治医大)

- O-114^{*} 全身に血疱を生じた Wells 症候群の 1 例
宗田 昂己、生玉 梨紗、長谷川 敏男
順天堂大静岡病院
- O-115^{*} フルスルチアミン塩酸塩注射液により両下腿皮膚潰瘍を生じた 1 例
橋本 可奈子、古市 祐樹、土屋 茉里絵、安西 秀美
川崎市立井田病院

- O-116 患者自身が縫合を繰り返した結果拡大した陰茎部壊疽性膿皮症の1例
荒巻 佳祐、渡邊 淑識、太田 真由美、延山 嘉真、朝比奈 昭彦
東京慈恵会医大
- O-117 Sister Mary Joseph's nodule から診断に至った膀胱癌の1例
齊藤 連、三津山 信治、樋口 哲也
東邦大医療センター佐倉病院
- O-118 下腹部に生じた異所性子宮内膜症の1例
須永 知里、桜井 隆喜、山口 文太郎、境井 尚大、保坂 浩臣、渡辺 秀晃
昭和大北部病院
- O-119* 原発性鎖骨下静脈血栓症 (Paget-Schroetter 症候群) の1例
長谷 恭宏¹、渡邊 美佳¹、夏賀 健¹、辻脇 真澄²、氏家 英之¹
¹北海道大、²札幌北辰病院
- O-120 コチニール色素による即時型アレルギーの2例
本間 雄介、久保田 典子、安永 詩織、古田 淳一、乃村 俊史
筑波大

第5会場

展示棟 会議室 4

8:00~9:00 モーニングセミナー 4 【膿疱性乾癬の治療戦略】

座長:橋本 隆 (大阪公立大)
柴田 彩 (東京大)

- MS4-1 汎発性膿疱性乾癬と尋常性乾癬の違いについて考える
大久保 ゆかり (東京医大)
- MS4-2 患者が求める治療ゴールから、汎発性膿疱性乾癬 (GPP) の治療戦略を考える
新井 達 (聖路加国際病院)

共催:日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

9:10~10:10 一般演題 19 【水疱症①】

座長:夏賀 健 (北海道大)
齊藤 亨 (山形大)

- O-121 *LAMB3* 遺伝子と *ITGB4* 遺伝子にミスセンス変異を認め、複数の有棘細胞癌が発生した接合部型先天性表皮水疱症の1例
新井 隆太¹、小宮根 真弓¹、大槻 マミ太郎¹、高島 翔太²、夏賀 健²、氏家 英之²
¹自治医大、²北海道大
- O-122 背部に認め自然軽快した Transient acantholytic dermatosis (Grover 病) の1例
和田 麻依、河原 由恵
けいゆう病院

- O-123 IgG/IgA 抗インテグリン $\beta 4$ 自己抗体と IgG 抗 BP180NC16a 部位自己抗体陽性であった粘膜類天疱瘡の 1 例
永谷 圭¹、角田 孝彦¹、泉 健太郎²、橋本 隆³
¹山形市立病院済生館、²北海道大、³大阪公立大
- O-124⁺ ペムプロリズマブ投与中に生じた水疱性類天疱瘡の 1 例
宮原 麻衣、三浦 俊介、赤穂 良晃、岡 謙太、三宅 知美、佐藤 伸一
東京大
- O-125⁺ KRT14 遺伝子の linker 12 domain に位置するミスセンスバリエーションにより発症した単純型表皮水疱症
三崎 美優^{1,2}、武市 拓也¹、大見 修也¹、伊藤 靖敏¹、荻 朋男³、室 慶直¹、秋山 真志¹
¹名古屋大、²豊橋市民病院、³名古屋大環境医学研究所
- O-126⁺ 血清学的に水疱性類天疱瘡との合併が示唆された家族性良性慢性天疱瘡
内田 大介¹、石井 文人²、井上 卓也¹、杉田 和成¹
¹佐賀大、²久留米大
- O-127 Native COL17 complex ELISA により診断に至った粘膜類天疱瘡の 2 例
石塚 友記子¹、高橋 隼也¹、榎 桃子¹、岡崎 俊樹¹、高橋 拓矢¹、藤村 卓¹、橋本 彰¹、
眞井 翔子²、泉 健太郎²、浅野 善英¹
¹東北大、²北海道大

10:10~11:10 一般演題 20 【水疱症②】

座長:阿部 優子 (山形大)
井川 哲子 (旭川医大)

- O-128 ジアフェニルスルホン (DDS) によるメトヘモグロビン (MetHb) 血症発症後に DDS 少量内服再開が可能であった IgA 天疱瘡の 1 例
高本 美智、丸山 彩乃、浅井 純、益田 浩司、加藤 則人
京都府立医大
- O-129 胸腺腫を伴う腫瘍随伴性天疱瘡の 1 例
相沢 雪月、荒木 勇太、紺野 恵理子、阿部 優子、鈴木 民夫
山形大
- O-130⁺ 治療導入期の自己免疫性水疱症患者におけるサイドメガロウイルス感染
遠藤 雪恵、井上 裕太、大高 麻由、小坂 啓寿、中島 瑞穂、金 滋仁、齋藤 晋太郎、
石川 真衣、山崎 咲保里、内山 明彦、渋谷 弥生、安田 正人、茂木 精一郎
群馬大
- O-131⁺ 環状の紅斑を呈した落葉状天疱瘡の 1 例
高田 満喜、大塚 幹夫、山本 俊幸
福島県立医大
- O-132⁺ サルコイドーシス患者に発症した水疱性類天疱瘡の 1 例
中村 剛大、則川 菜摘、遠藤 麻衣、猪狩 翔平、菊池 信之、山本 俊幸
福島県立医大

- O-133 *ATP2C1* 遺伝子に新規変異を有する肛門部の Hailey-Hailey 病の 1 例
勝家 志歩¹、木庭 幸子¹、奥山 隆平¹、小金平 容子²、中野 創³
¹信州大、²小金平皮膚科クリニック 長野県松本市、³弘前大

12:30~13:30 ランチョンセミナー 8 【乾癬治療における PDE4 阻害薬の意義】

座長: 神保 孝一 (札幌医大名誉教授)

- LS8-1 Psoriatic disease の観点から早期全身療法の意義を考える
~ファーストシステムックとしてのアプレミラスト~
渡部 秀憲(聖マリアンナ医大/はるひ野皮膚科クリニック 神奈川県川崎市)

- LS8-2 今一度考えるアプレミラストの使いどころ
本間 大(旭川医大国際交流推進センター)

共催: アムジェン株式会社